



令和7年度

福島県立田村高等学校

学校経営・運営ビジョン

～校訓～
**進取
自律
友愛**

－ 教育目標 －

- 1 真理を愛し高い理想を持ち、これを堅実に実現する真摯な態度を養う。
- 2 正義を愛し自主的精神に満ち、礼儀を重んじ、自他を敬愛する態度を養う。
- 3 勤労を喜び、社会についての理解と判断力を養い、よき社会人としての資質を養う。
- 4 個人の能力開発に努め、高い教養を身に付け豊かな情操を養う。

－ 今年度の田高ミッション －

【教職員が一体となって】（*1～3は本校スクール・ミッションより）

- 1 普通科と県内唯一のスポーツ科を併置する文武両道を目指し、キャリア指導推進校として役目を果たす。
- 2 生徒の多様な進路希望に対応した教育環境の整備と、地域連携により生徒の可能性を引き出す。
- 3 スポーツ科として、競技力及び人間力を身に付け、様々な分野で地域を支える人材を育成する。
- 4 生徒や教員による提案型学校改革を推奨し、問題発見と解決する能力を育成する。

【今年度の重点目標】

【重点実践事項】

1 学ぶ意欲を持つ生徒の育成と、希望進路の実現に努めます。

- ① アクティブ・ラーニング、ICTを取り入れた授業を行うことにより、生徒の主体性、協働性を育みます。
- ② 自主的学習（朝学習・家庭学習等）習慣の定着と個別学習指導（課外授業等）の充実に努めます。
- ③ 地域課題探究学習やボランティア等の教育活動を充実させ、創造性あふれ新たな価値を生み出す人材を育成します。
- ④ 各種検定等の受検を促し、上級資格取得等に向けた取組を推進します。

2 指導体制と各種支援の強化を図り、生徒一人一人の可能性を引き出す指導力の向上を目指します。

- ① 評価（観点別評価）を適切に行い、生徒が自らの可能性に気付き、自分を受け入れ、建設的でポジティブな自己肯定感を形成できるように支援します。
- ② 授業研究や校内外研修を通して教職員自らが研鑽を重ね、授業の工夫改善に努めます。
- ③ キャリア教育に力を入れ丁寧な進路指導を行うため、進路指導部と各学年・各教科等との連携を深め、早期の個別指導（面接指導や小論文指導）や進路相談を実践する。
- ④ 面談等を通して生徒一人一人の理解を深め、スクール・カウンセラー等との連携で、悩みや不安を抱えた生徒の心に寄り添った支援に努めます。
- ⑤ いじめの未然防止と早期対応に努め、生徒に寄り添った学校づくりに努めます。

3 部活動・生徒会活動等の様々な経験の中で自主、自立性を育むと共に、心身の健康づくりに努めます。

- ① 文武両道の実践を図り、自主的・自発的な部活動の取組を推進するとともに、練習では効果的・効率的な方法を取り入れ、国内はもとより世界で活躍できる人材の育成に努めます。
- ② 田高生としての帰属意識を醸成し、生徒会活動の一層の活発化を図ります。
- ③ 挨拶・礼儀等の基本的な生活習慣の確立と心身の健康づくりの充実に努めます。
- ④ 教室内外の整理整頓や全員清掃を通して奉仕の精神の涵養に努めます。
- ⑤ 読書を推奨し、豊かな教養を育みます。
- ⑥ 危機管理や感染症対策を徹底し、安心安全な教育環境を確保します。

地域【町・同窓会・松径会・PTA】と連携（交流・協働）した、教育活動の充実
生徒センターの教育（球体の核に生徒が存在し、外側を学校・保護者・地域等すべて包み込み育てる）

『未見の我』を探し求めよう

※ 未見の我…未だ見ぬ、成長した未来の自分（吉田松陰の言葉）